

2017年第1回日本地球化学会評議員会議案

日時：2017年2月18日（土）13:00-17:00（予定）

場所：北海道大学東京オフィス

出席予定者：塚本 尚義，川幡 穂高，平田 岳史，石橋 純一郎，鍵 裕之，
小木曾 哲，下田 玄，鈴木 勝彦，高橋 嘉夫，橘 省吾，
谷水 雅治，谷本 浩志，中川 書子，野尻 幸宏，益田 晴恵，
丸岡 照幸，三村 耕一，藪田 ひかる，山岡 香子，山本 順司
欠席予定者：井上 麻夕里，海老原 充，張 勁，奈良岡 浩，吉田 尚弘

1. 審議事項

1.1. 2017年第3回評議員会議事録の確認（資料01）

修正等あれば 会議終了までに提案のこと

- ・修正提案なしで承認された

1.2. 国際文献社との2017年度契約（資料02）

- ・2016年度契約からの変更点が説明された上，契約書案が承認された

1.3. 学会誌の今後の方針（資料03）

- ・科研費申請，ジャーナルの位置付け，GJ賞の今後，地球化学データベース化ジャーナルの電子化，出版体制など中長期的方針の議論
- ・鍵評議員がとりまとめとなり，出版TFを立ち上げる
- ・1. 学術会議への学会登録の際に会誌発行の条件があるため，学会誌の数が多
い．2. 費用対効果がどの程度あるのか．3. 会費の対価としてジャーナルが存在
する．ということなど含め，学会経営の問題として，議論を進める
- ・2014年度の出版WGの答申も参考とする
- ・JpGUの動向も参考にする
- ・GJ賞の寄付が今後見込めないこととなった（2017年度まで）．ゴールドシ
ュミットでの表彰は宣伝効果が大きい．GJ賞の広報としての位置づけも含め，出
版TFでの議題とする
- ・タスクフォースでの議論を5-6月の第二回メール評議員会での審議・報告事
項とする

1.4. 学会法人化（資料 04a-f）

- ・法人化 TF が検討を進めてきた法人化検討の経緯報告，法人化作業スケジュール，定款案について議論をおこなった．スケジュール，定款案などの確認をおこない，公認会計士事務所との契約を進めることが承認された
- ・法人化後の税務会計の詳細，学会運営スケジュールなどについては法人化 TF で引き続き，検討を進める

2. 報告事項等

2.1. 庶務（資料 05）

2.2. 総務（資料 06）

- ・次期役員選挙からウェブ投票をおこなう．投票サイトに法人化との関連を周知する文章を掲載する
- ・選挙公示 5 月中旬，推薦締切 6 月中旬，投票締切 7 月中旬のスケジュールで進める

2.3. GJ（資料 07）

- ・JST での電子投稿システム補助が採択されたことにより，学会負担額は年間 10 万円程度となる見込み

2.4. 和文誌「地球化学」（資料 08）

2.5. 企画（資料 09）

- ・年会閉会式への参加をしやすくするため，最終日午後のセッションの終了時刻を統一する提案がなされた
- ・学生発表賞の表彰は閉会式で引き続きおこなう方針が確認された

2.6. 広報（資料 10）

2.7. 会計（資料 11）

2.8. 会員（資料 12）

- ・2017 年度の 50 年会員表彰対象の会員が確認された
- ・2018 年度の 50 年会員表彰候補者の会員リストの確認もおこなった

2.9. GC

2.10. 年会（資料 13）

2.11. TF

・国際会議対応 TF 第一回会合が 2/18(土) 11:00-12:30 に開催された。議論の内容はとりまとめの平田副会長より、評議員会に後日連絡予定

《今後の幹事会・評議員会予定》

- ・ 2017 年第 1 回評議員会：2 月 18 日（土）13:00-17:00 北大東京オフィス
- ・ 2017 年第 2 回幹事会：JpGU 会期内
- ・ 2017 年第 2 回評議員会：メール会議 6 月中
- ・ 2017 年第 3 回幹事会：9 月 2 日（土）あたり
- ・ 2017 年第 3 回評議員会：9 月 12 日（火） 東京工業大学